



ストラテジストの視点

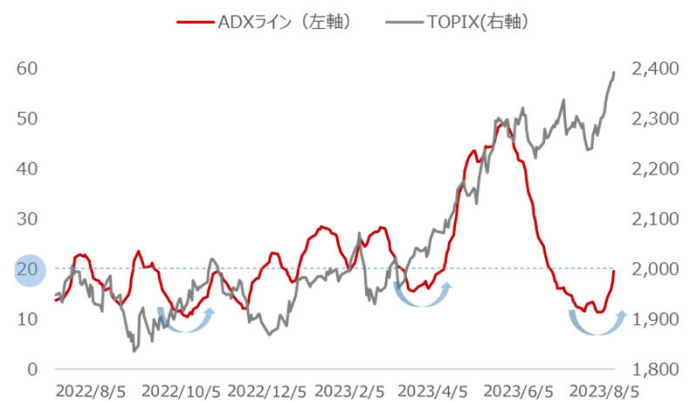
秘波塾

Vol.01 2023.9.6号

TOPIX上昇加速のサイン？

TOPIX上昇：たかがテクニカル分析と言うなかれ

- 個人的に重視しているテクニカル分析からの示唆は「TOPIX上昇加速」と考えられます。（以下グラフ参照）
- <TOPIX上昇の条件（1）> ボリンジャーバンド上限の赤いラインをTOPIXが上抜け→条件達成
- <TOPIX上昇の条件（2）> 赤いライン（ADX）が20以下で鍋底を形成し上昇開始⇒条件達成

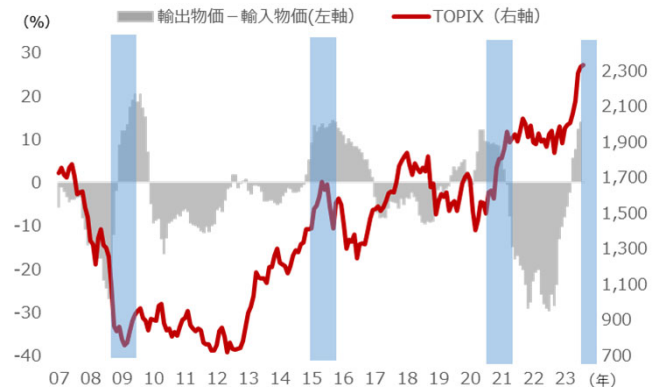


- それを裏付けるファンダメンタルを挙げるなら、再三述べてきた、
 - ①円安定着
 - ②輸出物価－輸入物価のプラス化（図表1）
- 「①円安定着」と断言するには「政府・日銀の為替介入」が「目の上のたん瘤」なのは間違いありません。
- しかし、昨年の為替介入時は「輸出物価－輸入物価」が大幅なマイナスだったのに対し、今年4月以降の同値はプラス幅が拡大中（図表1）
- ⇒言い換えるなら、昨年は「企業はコスト高・家計はインフレ」に苦しめられた「悪い円安」でしたが、今年4月以降は、少なくとも企業のコスト高は後退、むしろ収益環境は改善、つまり「悪くない円安」であり為替介入の大義名分は立ちにくいと想定しています。
- 「②輸出物価－輸入物価のプラス化」局面ではTOPIXの上昇が加速する傾向が見られます。（図表2）

<図表1> 現状は悪くない円安？
⇒為替介入の大義名分は立ちにくい？



<図表2> 輸出物価－輸入物価がプラス域
⇒TOPIX上昇加速



※Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

※本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。



ニッセイアセットマネジメント株式会社



ストラテジストの視点

秘波塾

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等： ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第369号
加入協会： 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>



ニッセイアセットマネジメント株式会社